

---

# **ひれ伏せ！ 愚民どもっ！！**

羽生 ユイ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ひれ伏せ！ 愚民どもっ！！

### 【Zコード】

Z6233Z

### 【作者名】

羽生 コイ

### 【あらすじ】

「無礼者！ こちらの方を誰と心得る！ タケトリ皇国ミツキ・チトセ・ナヨタケ・サカキ・輝夜・月皇女様であらせられますぞ！ 頭が高い！ ひかえよつ！！」 タケトリ皇國の月皇女様が、士官学校にはいって起こすどたばたコメディ。どうとしか思えない側近のアキタと、ちょっと抜けてる愉快な仲間たちが、月皇女様のために頑張つたり、頑張られたり、いじられたり、虐げられたりして黒歴史を作つてくお話。

## 妾を誰と心得るつ！

### 第一章 妾を誰と心得る！

「無礼者！ こちらの方を誰と心得る！ タケトリ皇國ミシキ・チトセ・ナヨタケ・サカキ・輝夜・月皇女様であらせられますぞ！ 頭が高い！ ひかえよつ！！」

妾に向かつて「お前ちつちゃいなー。ほんとに士官学校生？ 見たことないんだけど。基礎学校生じやないの？」と愚弄してきた男たちに、アキタが牙を向いた。

妾のことになるとアキタは過保護じや。

確かに妾は、小さいと言われるのは嫌いじやがの。入学したてなのじやし、あんまり目立ちたくないから大人しくしておこうと思つていたのに、アキタのせいでパアじや。

第一、大抵の者は妾より背が高いから「頭が高い」とは、無茶ぶりもいいところなんじや。

なんせ妾は12歳にもなつて、まだ140cmしかないのじやから。

成人の平均身長200cmの世の中で、この小ささはどうこうといじや。なぜ妾の身長はちつとも伸びんのじや。18歳の成人までの6年で、あと60センチ伸びるか不安になつてくるのじや。この2年、ちつとも伸びとる気がせんのじやが！

どういう遺伝子設計になつてあるのか見たいのに、成人するまで解析するには厳禁ときたものじや！

「す、すみません」  
「申し訳ありません！」

4人の男たちの内2人は、すぐさま謝罪し跪いた。かたかたと震えておる。

しかし、妾をからかつた軽そうな男は「ええっ！ ちょっと聞いただけじゃん。お前だつてそう思つただろ？」と、隣に立つばかりでかい男に向かつて相槌を求めておつた。

ばかりでかい男はアキタの発言に呆気にとられて突つ立つておつたようだが、ギロリとアキタの絶対零度の視線を向けられて、慌てて軽そうな男の腕を取り、「馬鹿。今のはお前が悪い」と諫めて、共に跪いた。

しかし、一番でかい男は跪いても妾よりでかかつた・・・・・。  
でかい男と視線が合つたが、男のほつが若干目線が上だつた。  
さすがに妾がいかに小さいといつても、跪かせれば妾より大抵の者の目線は下になるんじやが、でか男はでかすぎた。  
でか男も驚いたのだろう。まじまじと妾を見下ろして、ぽつりと咳いた。

「・・・確かに小さい」

「ぶちんっ。

妾だつて、わかつておる。妾は確かに小さい。  
だからつて改めて言つことかの！？

「ひれ伏せ！」の愚民ぐみんどもつ――」

妾は、妾は、妾は！  
小さいけど、小さくない――

そなたがでかすぎるのが問題なのじや――

妾わらわと下僕げぱくその1その2の出会いは、こんなふうに最悪さいやくだった。

この後、在学中に妾わらわに向かつて「小さい」という単語たんごが使われなかつたことや、妾わらわに話しかけるとき皆が跪ひざまますいておつたのを鑑かんがみると、やはり、このときのいやつらが無礼極まりないかわかるといつものじや。

後に聞いたことじやが、このときの妾わらわは相当な威圧ブレッシャーを放ち、4人だけでなく、同じ棟むねにいるもの全てがひれ伏しておつたという事実無根の噂うわさが流れておつたらしい。

まったく、大げさな。妾わらわの軽い叱責じっせきくらいで、そんなこと起こるわけなかろうに。暇人ひまひとどもが、でたらめを言いをつて。下々の噂しもじもと、いつのは尾ひれ背びれ胸びれつくから困つたものじや。

>>>ミツキ・チトセ・ナヨタケ・サカキ・輝夜カグヤ・月皇女ヒメ、月皇国第一士抜粹くくす

ミツキ・チトセ・ナヨタケ・サカキ・輝夜カグヤ・月皇女ヒメ、月皇国第一士官学校に入学す。同日、無礼はたりを働いた者とがひとに罰はたひを与える。何人なんひとたりも頭かぶを上げること適わず。咎人とがひと、学生一同ひれ伏して許しこを請い、怒りが静まるのを待つ。類まれな力の片鱗へんりんを臣民かいみみは垣間見、ここに忠誠ちゆうぜいを誓いのつ。

>>>記録官アキタ・秋田アキタ・ミムロ・インベ・アキタくくく

## 収を誰と心得る？！（後書き）

初投稿です。勢いだけで書いてしまいました

拙い作品ではございますが、評価ポイントやお気に入り登録、感想などを頂けるといつても嬉しいです。

今後も本作品を宜しくお願いします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6233z/>

---

ひれ伏せ！ 愚民どもっ！！

2011年12月20日21時55分発行